

## V 自由意見

問 13 「富士まつり」についてご意見がありましたら自由にお書きください。

### 駐車場・交通の便について(61件)

- 駐車場がない。 (男性 20代)
- 駐車場がなくて困るという話をよく聞くので、別の駐車場からシャトルバスを出すのもよい。(例、富士球場あたり) (男性 30代)
- 障害者用の駐車場を用意してほしい。 (男性 30代)
- 駐車場がないため、行こうと思わない。富士市民限定の特典などがあれば行きたい。 (男性 30代)
- 富士市立高校による模擬デパート。JR各駅やイオンタウン富士南と会場をつなぐ無料シャトルバスの増便。ダンス部あるいはそれに準ずる部がある高校への出演依頼。吹奏楽部あるいはそれに準ずる部がある高校への出演依頼。市外からのお客さんをもっと取り込んでもよいかと思う。期間中のバス、岳南電車の無料化。スーパー銭湯などの半額化。何か思い切ったことができればよいと思う。 (男性 30代)
- 富士まつりのときは道が混むので、あまり外出しない。4年前に行ったときは、市場からシャトルバスで行った。花火の栈敷席のチケットをもらったので行ったが、そうでなければ行かない。混むし、疲れるから行かないという人は多いはずだ。行きやすい環境になれば行くかもしれない(渋滞緩和、シャトルバスをふやす、日程をふやす、無料駐車場をふやすなど…)。富士市民のまつりなので、富士市民が参加しやすいのがベスト。でも富士市のPRという意味では市外の人でも来やすいほうがよいのでは。 (男性 30代)
- 会場のできるだけ近くに駐車場がほしい(歩くのがつらい高齢者がいるから)。座れる場所も数か所つくってほしい。飲食物販エリアも数をふやしてほしい。 (男性 40代)
- 車で来た人たちの駐車マナーが悪い。 (男性 40代)
- 住まいが天間地区のため、移動手段が自家用車となるので、子どもを連れて行きたいが、駐車場があるか心配。 (男性 40代)
- 駐車場がないからことしは行かない。 (男性 40代)
- 駐車場を多くしてほしい。中央病院には駐車させないでほしい(身内が入院しているとき、駐車できずに困った)。 (男性 40代)
- 駐車場と食事ができるスペースをもっとふやしてほしい。 (男性 40代)
- 何かパツとしないし、交通の便も悪い。花火大会の場所もどうかと思う。 (男性 40代)
- 公共交通機関の駅などから離れているため、大変(やむを得ないが…)。「まつり=混む」イメージがあるため、出かけるのがおっくう。何か、特別企画で行きたくなる(上記気持ちを払拭するような)目玉があるとよい。 (男性 40代)
- 駐車場があると助かるが、難しいだろう。 (男性 50代)

### 問 13 (つづき)

- 駐車場が少なく、行く人が困っているという話をよく聞く。シャトルバスも不便である。  
(男性 50代)
- 花火後の交通渋滞をなんとかしてほしい。しかし、花火はもっと盛大にやってほしい。  
(男性 50代)
- 行きやすい場所へ変えてほしい。  
(男性 60代)
- 駐車場が少ない。花火のときのマイク音が聞こえにくい。  
(男性 60代)
- 駐車場が少なく不便。市内各所から、シャトルバス（有料でも可）を出すともっと参加する人がふえるのではないか。  
(男性 60代)
- 駐車場の確保。  
(男性 60代)
- 松野から車で行っても駐車場がわからないから、行くのをやめてしまう。  
(男性 60代)
- 大淵地区在住のため、交通の不便さにより足が遠のいている。  
(男性 70歳以上)
- 交通の便が悪く、参加をちゅうちょしてしまう。  
(男性 70歳以上)
- 市役所周辺がメイン会場なので交通の便（駐車場など）が悪く参加しにくい。一部の人のための楽しみという思いがする。  
(男性 70歳以上)
- 車で行きたいと思うが、混んでいて駐車スペースがない。ちゃんとしたところがあれば、みんなもっと来てくれると思う。  
(女性 20代)
- 交通の便が解消されれば、もっと参加しやすい。  
(女性 20代)
- コミュニティバスをまつりの日だけ富士まつり会場まで送迎してくれるようにしてほしい。希望としては、風流に馬車や牛車に、町内の人たちみんなと一緒に乗って行きたい。  
(女性 20代)
- 駐車場があれば行きやすくなるかなと思う。今の場所で続けるなら交通の便が悪いので、遠方からの人が来場しにくい気がする。  
(女性 20代)
- 市内各地にシャトルバスを走らせてもらえると、行きたくなる。トイレが全然なくて困る。出店がある通りが狭くてすれ違いが大変。基本的に暗いと思う。  
(女性 20代)
- 市で開催している大きなまつりなのに、公共交通機関が近くに少ないので、市外の人などが見に来づらいまつりになってしまっている。外部の人をもっと誘致できるように交通機関の充実及びまつりのアピールを行うべき。  
(女性 30代)
- 毎年楽しみにしているが、交通の便が悪く、行くのをためらう年もある。富士まつりに限らず、全ての地域のまつり、イベントにおいて、周辺の店や施設、企業などが駐車場を開放してくれると、もっと行きやすくなると思う。相乗効果も期待できるのでは。  
(女性 30代)
- 交通の便が悪く、駐車場もないので、行きたくても行けない。今まで子どもの送り迎えはしても、自分はいかない。  
(女性 40代)
- 交通の便が悪すぎ。駐車場がなく、行きたいのに行けない。  
(女性 40代)

## 問 13 (つづき)

- 子どもが小さいころは、ヒーローショーなどに連れて行ったが、中高生になってからは勝手に行くので、親は行かなくなった。花火を見に行こうかとも思うが、渋滞が嫌なので田子浦地区から少し見ている。田子浦みなと祭りで間近で花火は見られるので間に合っている。会社でのおどり参加の呼びかけも最近余りないような気がする。 (女性 40代)
- 駐車場が心配なので、行ったことがない。南松野からはバスも一本で行けない。 (女性 40代)
- 駐車場が少なく、行きたくても車の置き場に困るので、足を運びにくくなる。 (女性 40代)
- 駐車場の確保。地元(富士、吉原)の個人の店が参加できる何かがあるとよい。大型スーパーの影響で大変らしいし、個人店には個人店のよいところがあるが、人が来なければ意味がない。若い人は、インターネットなどで、なんとか工夫できると思うが、昔からの人は、機械に弱かったり、疎かったり、資金がなかったりする。 (女性 40代)
- 花火の帰りの車が渋滞して、20分で着くところを1時間もかかって自宅へ着いた。 (女性 40代)
- 見に行きたくても公共交通機関を使って自宅から行くことはできないので、結局、車を使おうと思うと、近隣になかなか駐車場がなく、行くだけでも一苦勞。帰りも渋滞で帰宅が遅くなってしまうため、なかなか参加しづらい。 (女性 40代)
- 臨時駐車場をつくるなどしないと、会場から遠い場所に住んでいる人たちは気軽に行けない。 (女性 40代)
- 基本的なことだが、何時ころどこに車を置いて、どの辺に行ったらよいのかさえわからない。花火は広見に住んでいるので、遠くても見られる。 (女性 50代)
- 車で行く人が多いので駐車場をもっと多くしてほしいと思う。 (女性 50代)
- 子どもが小さいころは、音楽パレードなどに参加するために行ったことがある。交通規制で不便を感じる事が多く、外出を控えている。「富士まつり」自体は賛成。花火大会も楽しみにしている(遠くから見る)。 (女性 50代)
- 市民が参加しやすい方法を考えてほしい。内容もそうだが、歩いては行けない地区の人が行きやすい交通手段があればと思う。駐車場やシャトルバスとか、最近参加していないのでわからないが、不便を感じている。 (女性 50代)
- シャトルバスを使ってまで行きたくない。駐車場を確保してほしい。 (女性 50代)
- 高齢者は歩行が困難で、見に行くのも車でないと行けない。行ったとしても、混雑して危ないので遠慮する。車で近くまで行き路上に駐車し、少しでもまつりの雰囲気味わってもらおうと花火を見に行ったことがある。駐車違反なので、何かよい案があったら教えてほしい。 (女性 50代)
- 花火は見たいが交通手段(駐車場など)に悩み、行ったことがない。 (女性 50代)
- 富士まつりが市役所前の通りに移ってから、一度も見に行ったことがなく、交通の便、駐車場の関係など、どうしても見に行きたいと思う気持ちが湧かない。 (女性 50代)
- イベント会場までバスが出ている地区は富士、吉原、根方…。富士見台地区付近からは、バスの送迎がないので、駐車場のことを考えるとなかなか行く気になれない。 (女性 60代)

### 問 13 (つづき)

- 大淵方面から行くには、バスが少ないので、つい行くのをやめてしまう。 (女性 60代)
- 距離的に遠く、駐車場もわからず行く気にならない。 (女性 60代)
- 交通の便が悪く (特に公共交通を使って行くしか方法がなく)、つい面倒になり、今まで一度も行ったことがない。 (女性 60代)
- 自家用車で行った場合の駐車場がないことが困る。 (女性 60代)
- シャトルバスを多くしてほしい。開催前からシャトルバスの止まる所を大々的にわかるようにしてほしい。それと、ベンチなど座る所がなく、私のように足の悪い人には必要だ。商店街の店を出して安く物を買うことができたらいいではないか? 地元住民の方に限らず。 (女性 60代)
- 遠いので車で行きたいが駐車場が少ないと思う。駐車できる場所の情報がほしい。 (女性 60代)
- 岩松地区からは交通の便が悪いため、高齢者は参加することができない。 (女性 70歳以上)
- いつも見に行きたいと思うが、高齢になり帰りの交通手段がタクシー以外にない。終了後に各山間地域に行くシャトルバスなどを出していただければと思う。運営、行事などは今のままでよいのではないか。シャトルバスは既に運行されていたらすみません。私は知らないで…。 (女性 70歳以上)
- 会場へ行くまでの交通手段。駐車場が多くほしい。 (女性 70歳以上)
- 参加したことがない。ニュース、花火の音で市をあげてのまつりの雰囲気を感じている。交通の便、休憩場所などあればよい。 (性別不明 70歳以上)
- 毎年花火大会は楽しみにしている。シャトルバスもよいが、市の駐車場を無料にするなどして、少しでも見に行けるようにしてほしい。 (性別不明 70歳以上)

### 花火について(34件)

---

- まつり最後の花火はぜひ残してほしい。自家用車で来場したいので駐車場を増加してほしい。(シャトルバスもよいが…) (男性 20代)
- 花火はこれからも続けてほしい。 (男性 30代)
- 花火を2日間やってほしい。ほかの地域に負けない目玉になるイベントがほしい (ない)。 (男性 30代)
- もっと花火の打ち上げ数をふやしてほしい。 (男性 30代)
- 花火に二尺玉がほしい。 (男性 40代)
- 花火を今までどおり行ってほしい。昨年よりも派手に行ってほしい。 (男性 40代)
- 余りまつりには行かないが、花火は家から見えるのでよい。 (男性 70歳以上)

## 問 13 (つづき)

- 仕事で参加することができないが、夜は屋上で花火を見ることができ、色鮮やか(きれい)でとても感動している。雨などで花火が行われなない場合は、延期してもかまわないのでぜひ行ってほしい。(男性 70 歳以上)
- 花火大会は、中央公園と富士川河川敷で 3 対 1 の割合くらいで開催するのがよいと思う。安倍川、狩野川などは大勢の人が見物できる。(男性 70 歳以上)
- 花火の数が少ない気がする。シャトルバスが混んで帰るのに時間がかかったので、本数をふやしてほしい。(女性 20 代)
- 毎年仕事でゆっくり富士まつりに参加できなかったのですが、こしは出産間近だが、楽しみにしている。いつも花火を仕事の合間にスタッフで交替しながら見るのが好きだった。運営など大変かと思うが応援している、頑張してほしい。(女性 20 代)
- 昨年、花火大会を見に行ったが、人数が少ないのにシートで場所どりを広く確保している人がいた。小さく空いているスペースに座ったところ「そこはだめだ」と場所取りをしている人に言われ険悪な雰囲気になった。我が家以外にも同じ人から「そこはだめだ」と言われているのを見た。近くに住む人は早くに場所を取れるかもしれないが、遠くに住んでいて子どもが小さかったりすると、それはとても難しい。子どもや高齢者がゆっくりと花火を楽しめるスペースがあってもよいと思う。(中央公園のできごと) (女性 30 代)
- 花火を打ち上げるときのアナウンスをやめてほしい。バンバン打ち上げたほうが魅力ある。(女性 30 代)
- 暑い中、わざわざ出かけることなく、まつりを楽しむことができるのは、「花火」があるからだ。花火は家のベランダや近所の道など、思い思いのスペースで見ることができる。真夏のまつりを現地で楽しむためには何かと条件が必要だ。赤ちゃん連れでも高齢になっても足が悪くても、夏を感じることのできるまつりであってほしいと思う。(女性 40 代)
- 潤井川での花火が富士市内のどこまで見えているのか。事故のないように気をつけてほしい。(女性 40 代)
- 事故があったが花火の質を落とさないでほしい。(女性 40 代)
- 富士まつりは花火を見るのがメインになっている。ダンスなどは参加方法がわからない。一般参加できるものをもっとふやしてほしい。団体ばかりでつまらない。(女性 40 代)
- ロゼシアターの前の大通りにシートを敷いて花火を見るのが富士まつりの中で一番楽しい瞬間だ。長く続いてほしい。(女性 40 代)
- 子どもが小さいころは毎年行っていたが、長男が結婚し、次男が大学生となり、ここ 2~3 年は行かなくなり花火だけでも見たいと思う。森島地区に住んでおり、富士川の花火はよく見えて楽しませてもらっている。もう少し交通の便がよかったら行きやすいと感じる。夫の仕事の関係で富士市民になって 25 年目だが、市民総おどりやかぐや姫コンテストはほかにないイベントなのでこのまま続けてほしい。一人一人がマナーを守り、楽しい富士まつりであってほしいと願っている。(女性 50 代)
- ほかの地域の花火大会(袋井、安倍川)のようにほかの県から来てもらえるようなまつりにしていきたい。場所を河川敷に移し、大々的に行う。市の活性化にもつながる。(女性 50 代)
- 花火大会だけにしてはどうか。富士花火大会をお願いしたい。(女性 50 代)

問 13 (つづき)

- 花火大会はやはり楽しみにしている。入院患者さんの癒しにもなっているので、安全に花火大会が遂行されるように今後も関係者の皆さんには頑張ってもらいたい。見る場所の確保として桟敷席などを設置することなどできないか。多少の場所代として集金してもよいのではないか。(女性 50代)
- 富士まつりと言えば、花火大会。会場近くで見るとは終了したときの車の渋滞など、事故につながったり、マナーの悪い人たちがいたり、一緒に参加して気分を害することも多々あり、最近では遠くで見て終わるほうが多い。もう少し時間を長く打ち上げてほしいとは思いますが、予算的なこともあるだろう…。今後の花火大会に期待する。(女性 50代)
- 富士まつりの花火大会は毎年、自宅近くから見ている。花火大会はとても楽しみだ。続けてほしい。(女性 50代)
- 電車を使って三島大社の夏まつりに行った。暑かったけれど、行ってよかったと思った。みんなでまつりを盛り上げようとしていることがわかり、よい思い出ができた。「富士まつり」の楽しみは、天気がよければ広見公園から見る「花火」が最高にいい。なぜなら、無理なく歩いていける場所で、「花火」を見られるなんて幸せだから。(女性 50代)
- 会場があちらこちらに分散し過ぎていると思う。富士市の夏の花火大会はいろいろなところがあるので、もう少しまとめて打ち上げたら、見応えがでてくるのではないか。県内ニュースなどのテレビなどで事前PRを流すなど宣伝したらどうか?(女性 60代)
- 子どもが小さいころはいろいろと見に行ったが、今は遠くから花火を見るくらい。(女性 60代)
- 花火大会は毎年楽しみにしている。会場に行かなくても楽しめることが一番だ。友人の家で毎年パーティーをしている。数年前、富士川で開催されたときはがっかりした。今後は、今の状態でよろしくお願ひしたい。時間が取れるときには行きたい。(女性 60代)
- 花火大会をもっと大規模にやってほしい。長時間見応えのある花火など。(女性 60代)
- 富士まつりのとき、もう少し桟敷席をふやしてほしい。花火は毎年楽しみにしている。(女性 60代)
- 富士まつりの花火は遠い昔を思い出すことができ、大好きだ。でも、どこでも発生する花火事故を考えると、地理的な会場周辺の都市化などに合わせるとも残念。私たち会場近くに行けない人からは夜空を飾る花火がベストだが、楽しみにしている。(女性 60代)
- 花火が家にいても見えるので、楽しみにしている。(女性 70歳以上)
- 花火は続けてほしい。楽しみにしている。(女性 70歳以上)
- 富士山と田子の浦港がある富士市はとても幸せな市である。富士市に来て 50 年になるが花火を見に行くことができなかった。やっと時間ができても夜は出かけない(足が悪くなり)。富士見台からもよく見えるくらいの盛大な花火大会を行ってほしい。楽しみにしている。(女性 70歳以上)

## 問 13 (つづき)

## イベント内容について(24 件)

- 市民が多く来て参加するのはもちろんのこと、ほかの県や市などからも多く見に来てくれるようにすべき。今、町内の祭りのように感じられるのは私だけか？もっとメインストリートの飾りや案内板やコーナーのお知らせ、盛り上げる音楽など、多少年齢層を下げ、若い人向きにしたほうがよい。土・日に行っているショッピングモールのイベントのほうが人は集まっていると思う。交通の便が悪い（シャトルバス乗り場の駐車場を考えて）。  
(男性 20 代)
- 市民だけをターゲットにしても参加者は減っていくのではないかと思う。人口減により成り立たなくなる可能性もあるのではないか。以前噂で聞いたが「航空自衛隊機を呼ぶような市外、県外からも人を集められるイベント」を模索してほしい。例え高齢の人たちが不満を持ったとしても、若者を大量に呼び込めれば、長期的に見て成功であると思う。全ての人を満足させることは不可能だし、富士まつりは比較的歴史の浅い、自由がきくまつりなのでいろいろと挑戦してもらいたい。  
(男性 30 代)
- 花火は楽しみにしている。いろいろなイベントをやり過ぎて全てが中途半端な気がする。富士市ならではの何かを見つけるのがよいかと思う。地域性を生かし、市外の人たちに富士市を紹介する何かを探してみてもよいと思う。  
(男性 40 代)
- 富士市民に、もっと積極的に参加を促してもよいのでは？来場者も、その場で参加できる催し物ももっとあればよい。  
(男性 40 代)
- 年に 1 度なので世界中の人が参加できる大会などがあると嬉しい。海外の人も宿泊して楽しいと思う。かりがね祭りのようなたいまつを投げて距離を競う、富士市の名物早食い大会など、富士市の物でのイベントを世界発信するといろいろな人と出会えてよい。  
(男性 50 代)
- 富士まつりに行けば、「これが見られる」「これに参加できる」など、何か 1 つ特徴、目玉のものをつくるべき（ほかの「まつり」で実施されているもの以外で）。  
(男性 50 代)
- 市内にとどまらず、市外からも富士まつりに行ってみたいと思うものを取り入れてはどうかと思う。一つには、芸能人に参加してもらおう。お金はかかるが、花火の演出の規模をより大きくする。  
(男性 60 代)
- 無料でもらえる物品があればよい。くじ引きでも。  
(男性 60 代)
- 私も年をとってきて、体力、気力も落ちてきた。高齢者も楽しめるゲーム、イベントをもっと入れてほしい。自宅の 2 階で花火を見ることが多いが、家の近所に遮る建物があり、見えにくい。少しでも雰囲気味わうためにコミュニティーラジオでライブ放送を試行してほしい。いつも関係者の努力に感謝している。高齢者、若年者、家族などの層がより参加しやすくなるように、年代、階層別にグループをつくって討議してもらってはどうか。  
(男性 60 代)
- イベントは、主なもの 1～2 個で、的を絞ってやれば、他県からも見にくる客がいると思う。小さいものをたくさんやっても、富士市の PR にならない。  
(男性 70 歳以上)
- 市のまつりであることと富士（山）という特徴を前面にもう少し出してもよいかなと思う。  
(女性 20 代)

### 問 13 (つづき)

- メインステージでのショーは抽せんでやっているが、毎年必ずチアは時間とメインステージを用意されている。なぜか？公平にチアの方も抽せんでやってほしい。出演する人は皆さんメインステージでやりたいと思っているだろう。上記に確保されている時間が長過ぎる！そのためメインステージの枠が争奪戦になっている。市民は平等に権利があるはず。(女性 30代)
- 昨年の花火大会は、音楽の音量が大き過ぎて、花火本来の音が聞こえにくく残念だった。何か「行きたい！」と思うような今までにないイベントや人を呼んでほしい。ここ数年、花火に合わせて、夕方から行く感じだ。(女性 40代)
- 県外のお友だちにぜひ、まつりに来てほしいと言える内容の何かが欲しい。欲を言えば、そのイベントのために海外からの旅行者の立ち寄る1つの場所となってほしい。(女性 50代)
- 毎年違ったイベントが1つでもあればよい。マンネリ化してしまうので、ことしは、このイベントが目玉であるというのを前面に出し、PRしていくとよい。(女性 50代)
- 一点豪華だけで十分。したがって花火大会だけに予算を集中したらどうか？余計なイベントはできるだけやめて集中投資でイベントを充実させたら関心が持てる気がする。(女性 60代)
- 何年に1回はパレードにスポーツか芸能の著名人を招いて、オープンカーで参加して盛り上げてほしい(昔、千代の富士を見たことがあり、思い出)。(女性 60代)
- 三島夏まつりのようにしてほしい。(女性 60代)
- 基本的には市民参加で見て楽しむまつりでよいと思うが、個人としては参加もできなくなり、高齢になって見に行くことも減少し、ベランダで見る花火でよしとしている。イベントの種類が多いのでは？メインである「かぐや姫絵巻」「市民総おどり」のほかに、4月に行っている“あっぱれ富士”のよさこい祭りを取り入れたら市外の人の参加があり、若い人たちが集まりやすくなるのでは？大道芸が地元で見られたら出かけて行きたい。(女性 70歳以上)
- どこに行ってもよさこい踊りでおもしろくない。(女性 70歳以上)
- 年齢のせいもあるが、「富士まつり」が楽しくない。特にかぐや姫絵巻のパレードは、目の前を高い屋台が通過しただけだった。市民総おどりは、見学している人たちも参加できるような場所があったら楽しいかもしれない。大きくなり過ぎたのか。吉原の祇園祭くらいが手の届く楽しさがあった。須津川溪谷は、いつ行っても気持ちのよい場所だ。小さい子どものいる家庭、高齢者だけの世帯、家族構成により楽しみ方はいろいろだが、皆で参加できる(マラソンの応援など)のは、大変楽しい。(女性 70歳以上)
- まつりは年をとっても見たくなるものだ。まつりに参加したい。多数の人が参加できるようなまつりを企画してほしい。(女性 70歳以上)
- マンネリ化の感があるから、行きたくなるような楽しめる催し物が何かあるとよい。(女性 70歳以上)
- 地球儀に乗りたい。大道芸大会。(性別不明 70歳以上)

## 問 13 (つづき)

## 富士まつりそのもの、意義等について(20 件)

- 「富士まつり」という名前がついているので、県外・市外といった大きな視点でなく、富士市民による富士市民のためのまつりにすべきだと思う。富士市が今PRしている生涯青春都市にふさわしいような、高齢者と子どもをメインにした、元気と活力あるまつりにしてほしい。あとは、ほかのイベント（ルート 3776 や青春大賞、しらすフェアなど）とのつながりをもっと持たせて、1つの行事として共通性を持たせてもらいたい。 (男性 20代)
- そもそも富士まつりがどのような由来のまつりかを知らない。「どのような経緯」→「どう変えていくか」が重要。何でもおもしろいから取り入れるのでは、興味が分散する。由来がないのであれば花火だけにするのもよい。 (男性 30代)
- 富士市には、旧富士地区、吉原地区、富士川地区など、それぞれに歴史のある祭典が存在し、それぞれに地区とのつながりが大きく、盛り上がりを見せている。そのためか「富士まつり」と題材をとられても、熱海まつり、沼津、安倍川、河口湖のような特色も特別感も「市民まつり」という感覚を与えられていないように思う。方向性、必要性がよくわからない。 (男性 30代)
- 吉原祇園祭の山車、かりがねまつりの投げたいまつなど、まつりとしての目玉が、富士まつりにはない気がする。踊りも、みこしも中途半端で、みこしに限らず、やぐらはあれど回ってこず、とても盛り上がり欠けるかと。出店も以前に比べ、少なくなった気がする。富士まつりは、これ！というPRも必要なのではと思う。 (男性 30代)
- 流行のイベントや近隣自治体の動きに惑わされることなく、伝統的なものや既存のものをブラッシュアップすることがよいのではないと思う。新しいものは定着しにくく、安っぽさが強調されるだけだ。「FUJI」や「~DE」などの表記も、非常に中途半端で、はっきりいってダサい。単純に花火のクオリティを上げる、本数をふやすなどで、十分に集客は可能。 (男性 30代)
- 誰にターゲットを絞っているのか不明である。 (男性 40代)
- 何をやりたいのか全くわからない。そもそも青葉通りのみで行うことに何か意味があるのか？昔は富士まつりといえば近くの商店街で地元の子ども会がみこしを出したりしてにぎやかだった。「商店街を盛り上げる」などと行政側はよく口にするが、それならば行政側で積極的に商店街を富士まつりなどで使うなどしたらどうか？ハコだけ用意しても、そこに人が集うとは限らない。今のままの富士まつりでは税金の無駄使いなのではないか。目的や主旨がわからなくなってしまったイベントに血税を使うなら、もっと青少年育成や地域活性化のために使ってほしい。 (男性 40代)
- イベントは狙いと予算、企画などの条件を考え、無駄のない実施が望まれる。特に会場は参加者の「足」を考えなければならない。 (男性 60代)
- 企画、運営されている主催者及びスタッフの皆さんは大変だと思うし、その努力には敬意を表する。ただ残念ながら「富士まつり」と聞いても何の祭りがイメージが湧いてこない。あれもこれもと盛りだくさんでどれも中途半端。中心となるイベントをはっきりさせ、そこにお金とマンパワーを集中したほうがよい。それも、他市町村にないものを企画され「富士市には、〇〇のまつりがある！」と、全国的に有名なまつりになることを期待する。 (男性 60代)

問 13 (つづき)

- 私は吉原の生まれ。祇園祭で山車を引いて育った人間なので、富士まつりのような歴史のないまつりには全く興味がない。ただ、近年は多数の市町村で富士まつり同様イベント的なまつりが誕生している。私の知る限りで成功しているまつりは、市外からも見物客が多く集まるイベント、催し物、その祭りだけでしか見られないメインのものがしっかりある。富士まつりは詳しく知らないが、いろいろと人集めをやっているようだが、コレ！というものはあるのだろうか？仲間うちだけでワイワイやっているような感じがするがどうか？市外からもわざわざ来てくれるまつりにしなければ、「かぐや姫」なら「かぐや姫」をもっと前面に出して、芸能人や女優さんに来てもらって、(お金はかかるだろうが)、開催時期も満月に合わせて、かぐや姫の里のPRにもなるように、「かぐや姫」がらみのまつりに特化してみたらどうか。(男性 60代)
- 総費用が数千万円もかかると言われている「富士まつり」もよいが、吉原祇園祭のような伝統的な祭りにもっと市が経済的・行政的な援助ができないのか？(男性 70歳以上)
- 「富士まつり」にどの程度の資金を費やしているか知らないが、参加しない人も多くいると思う。市民が参加できるイベントとして「富士まつり」が続くことは市の活性化にとって悪いことではないと思うが、参加しない人がいるのに市のお金の多くを1つのまつりに費やしているとしたら、もっとほかに多くの市民に関わることに使ったほうがよい。あくまで「まつり」だから、強制的に参加するものではないし、まつりへの参加者をふやすよりも、現状を受けとめ、ほかにお金を使うべきことがないか考えてほしい。(女性 20代)
- 何のためのまつりなのか、目的をはっきりさせて、それに沿った内容のイベントにしたほうがよい。暑い時期に、子ども、幼児をパレードに参加させるのは、当人、親、監督者も大変だし、何か意味があるようには思えない。市外からのお客さんと呼ぶのであれば、「かぐや姫」の軸を明確にして、関連したイベントを充実させるべき。(女性 30代)
- 平成 24 年度に「富士まつり見直し検討委員会」を開催し、「観光目的ではなく、市民のためのまつりとする」という結論が出ているため、市民が主催、運営して行うまつりにすべきだと思う。毎年約 2,000 万円の補助金を出し、10 人強の市職員がほぼ 1 年中まつり関連の仕事をしているのには違和感を覚える(市職員の人件費もかなりかかる)。補助金プラス人件費分をまつり運営費として、市民が運営する実行委員会に支払うなり、イベント会社にまつりの運営を委託して委託費として支払ったほうがよいと思う。現状どおり市役所が実行委員会事務局となり、まつりを運営していくのであれば、まつりそのものの廃止も検討したほうがよい(財政難、職員数削減による業務過多、施策の集中と選択が迫られているため)。(女性 30代)
- まつりらしくない。(女性 40代)
- 関係者のまつりのようなと思う。税金の使い道を検討してほしい。市内の公のまつりが多過ぎないか？(女性 40代)
- 神事ではなく伝統でないイベントのまつりとして、富士まつりの内容、必要か否かも含め見直してみる時期かもしれない。まちの活性化を考えると人が集い楽しむ場として、イベント的まつりの開催は歓迎だ。広域に広がる富士市だ。交通面も考慮すると各地で小規模なイベントを、季節を問わず展開するのもよい。(女性 50代)
- まつりというイメージよりパレードという感が強い。唯一花火だけがまつりを感じさせてくれる。(女性 50代)
- 余りお金を使わない。(女性 60代)

## 問 13 (つづき)

- 富士まつりと沼津の夏まつりの日程が重なることもあり、また、吉原祇園祭と富士まつりの二つは、中途半端なまつりだ。特に富士まつりは歴史も浅く、意味のあるまつりなのか？そうでなければ、花火大会をメインにしたほうが、いろいろなところで見ることができてよいのではないか？  
(性別不明 60代)

---

**事故防止・治安について(17件)**


---

- 「富士まつり」開催中はやはり暑いので、熱中症対策として会場内の各所に給水所があったらよい。  
(男性 20代)
- 昨年富士まつりの花火大会は、周りからすごいと聞いていたため楽しみにしていたが、途中で終わってしまったため、今でも残念に思っている。ことしは安全に盛大に無事に打ち上がることを期待する。  
(男性 20代)
- 昨年花火を見に行ったら私のほうに花火が飛んできた。近くにやけどをした人もいた。だが、花火の自粛などはせず、毎年楽しみにしているので続けてほしい。  
(男性 30代)
- 花火による事故があったが、安全面の配慮を再徹底して、ぜひ継続してほしい。  
(男性 30代)
- 毎年とても楽しみにしているイベント。かぐや姫のパレードや花火大会がその中でも特によいと思うが、昨年花火大会の最後のほうで事故があったので、安全面を特に注意してほしい。  
(男性 30代)
- 事故のないように運営してほしい。  
(男性 40代)
- 市民パフォーマンスの警備を強化してほしい。  
(男性 40代)
- 昨年は、花火の事故が発生してしまったが、見物客と花火師の安全に十分に配慮した上で、今後もぜひ継続してほしい。  
(男性 50代)
- 安全第一に。老若男女、ハンディキャップのある人、みんなが楽しめるまつりを期待する。  
(女性 20代)
- 毎年、花火を楽しみにしている。昨年は花火のトラブルがあり、びっくりした。安全面を確認しこともやってほしい。  
(女性 20代)
- いろいろあったとは思いますが、花火はみんなの楽しみなので、安全対策に気をつけて続けてほしい。ごみの分別が会場できちんとされる、ごみで困らないまつりであってほしいと思う。  
(女性 30代)
- 昨年、花火が怖かったので、行く気がしない。子どもたちも怖いらしい。  
(女性 30代)
- 花火を間近で見られてとても好きだが、昨年のような事故があると子どもがいると心配になる。しかし、ことしも出かけるだろう。  
(女性 30代)
- 花火事故に限らず、事件、事故が起こるとイベントそのものがつまらないものになったり、関係する人たちの責任問題になったりしてしまう。イベントの事前管理、当日の管理体制などをさらに強化して、市民が楽しめるまつりにしてほしい。  
(女性 50代)

### 問 13 (つづき)

- 昨年花火大会を見に行った。最後のほうで事故があったが、ひどいけがにならなくてよかった。全国的なニュースになっていた。そのほうがびっくりした。皆楽しみにしているの、事故のないようにしてほしい。(女性 60代)
- 昨年の花火大会では見学している人の何人か花火事故でけがをされたと聞いた。私もその近くにいたが、花火を間近で見たい気持ちはわかるが、打ち上げ場所から〇〇メートル以内には入らないようにロープを張るとか規制をしたほうがよいと思う。事故は予想もつかないことが起きるので何メートルならよいか難しいと思うが、安全で楽しく花火が見られるよう検討してほしい。(女性 60代)
- 花火大会などに事故がないことを願っている。(女性 60代)

### 継続してほしい・後世に引き継いでほしい(13件)

---

---

- 東京で過ごした大学時代もF U J Iサンバの音楽を聞くと故郷のことを思い出した。この曲を市の代表的な歌として富士まつりでアピールし続けてほしい。(男性 20代)
- 仕事で参加できていないが、子どもたちのためにも頑張って継続していつてほしい。(男性 40代)
- 沼津市には絶対負けないまつりを続けてほしい。(男性 60代)
- 富士のよさを未来に残すよう、大変だろうが続けてほしい。(男性 60代)
- 若い世代の人が来るようなイベントを研究してほしい。富士まつりを開催して以来、長く続けている。なお一層継続できるよう努力してほしい。(男性 60代)
- 若い人たちを上手に取り込んで進めてほしい。(男性 60代)
- 各町内代表が参加するまつりイベントが大切。そして大人から子どもへ伝承していく仕組みが欲しい。各地区でも富士まつりに合わせてまつりをするので分散してしまう。時期を少しずらして集中してやるべき。(男性 70歳以上)
- これからも長く続けてほしい。(男性 70歳以上)
- 富士市活性化のためのイベントや市民のふれあいを強める文化行事を実行してほしい。少子高齢化への移行の流れでも、ひっそりとした地域社会にしたくない。子どもと高齢者とのふれあいへの参加がしやすい環境づくりを計ってほしい。(男性 70歳以上)
- 大人になって行くことがなくなってしまったが、子どものころはよく家族や友だちと行った。とても楽しかったことを覚えている。いろいろと大変だと思うが、頑張してほしい。(女性 20代)
- 富士市全体で行うまつりで、毎年わくわくしている。県外に住んでいるが、予定を合わせて帰ってくる。ことしもその予定だ。富士まつりに行って「やっぱり富士市だな、富士って最高だな」そう思えることをことしも期待している。まつりに行く知り合いに久しぶりに会ったりするので、富士まつりが1つのコミュニティとして成り立ち続けてほしい。(女性 20代)

## 問 13 (つづき)

- イベント内容、安全管理、当日までの企画・運営など、図り知れない苦労があると思うが、「第1回富士まつり」から年々、創意工夫が見られ、富士市民にとって夏の大きな楽しみの1つとなっていることと思う。夏休みに帰省する子や孫たちも楽しみにしている。年齢とともに会場に行けない人でも、遠くからでも見える「花火大会」は、外に出られて見物するのを楽しみにしている。事故対策もあり大変だと思うが継続してほしい。(女性 60代)
- 60代までは総おどりの練習も参加したし、本番も毎年参加して楽しかった。若い人たちに大いに参加して、富士まつりを大いに楽しんでほしい。(女性 70歳以上)

## 休憩場所・出店などについて(12件)

- 出店が少ないので食べ物に困り、近くのスーパーやファストフード店、コンビニに買いに行くことになり、まつりという雰囲気から少し離れてしまう。交通の面でも、富士市(車社会)でありながら、市役所の周りの公共交通が不便なので、参加しないときは、富士まつりに行くという気になれない。メインの場所がどこなのかわかりにくい。ほかの地区のまつりと重なっているので、富士市全体として考えたときに、ある地域の人は行けないということがあった。(男性 30代)
- 腹痛を起こさない清潔な出店にしてほしい。(男性 40代)
- 踊りとかイベントもよいが、いわゆる一般的なまつりの出店プラス地元の物産の出店が多いほうが楽しいと思う。(男性 50代)
- 年々出店が少なくなっているような気がする。ふやしてほしい。(女性 20代)
- 市税ばかりを投入するのではなく、市民、市外の人たちがお金を落としていってくれるようなまつりになったらよいと思う。そのため出店をたくさんふやし、フードコートのような広場を設けると訪れる人がふえると思う。踊りなどで参加するだけでなく、「見て楽しみたい」という人も多くいると思う。そういう人には参加を呼びかけても負担になるだけなので、見て楽しめるイベントを充実(花火、大道芸、出店)させると立ち寄り人が多くなる。(女性 30代)
- 楽しみだがとにかく暑く、長時間楽しむことが難しい。特に子どもを連れて行くとなるとかなり厳しい。サービスエリアに設置されているようなスプリンクラーのようなものをたくさん設置するか、日よけができるようなスペースが数か所あれば楽しみやすい。また近隣では必要以上に騒ぐ子ども(10~20代?)やバイクなどもふえるので取り締まりも強化してほしい。(女性 30代)
- もう少し出店があれば、子どもも喜ぶ。年々少なくなっている感じがする。かぐや姫コンテストのほかにコンテストをつくれればもっと盛り上がる。例えば、子ども向けの何かで富士市にちなんだコスプレ大会とか。(女性 30代)
- 出店が少ないのもっと多くしてほしい。子ども向けのお店(遊ぶ店)をふやしてほしい。花火を豪華にする、特色のあるお店がある、かぐや姫絵巻はそのままなどで特色を出し、宿泊もセットにしたりして、ほかの市や県外からも来てもらって、楽しめる富士まつりを期待している。(女性 40代)
- 吉原祇園祭のように出店などをもっとたくさんふやしてにぎやかにしてほしい。F U J Iサンバなど踊るだけの“まつり”のイメージが強い。花火大会も盛大にやって富士山のまちのアピールをしたほうがよい。(女性 40代)

### 問 13 (つづき)

- 市内の業者が潤うように。 (女性 50代)
- まつりのときは音楽や声が風によって自宅まで聞こえてくる。うるさいと感じることもあるが、おはやしなどを聞いていると昔を思い出して懐かしく思っている。体調が悪くなってからは、行くこともなくなってしまったが、座れる場所がたくさんあればよい。 (女性 50代)
- ちょっと休憩できるところが、たくさんあるとよい。 (女性 60代)

### 一部の人だけ楽しんでいる(12件)

---

---

- 市民総おどりの運営について、参加者が楽しんでいるようだが、周りから見ると、始まるまでの待ち時間、途中の時間などでのマナーが悪過ぎる。そこも含めてまつりの質となるので、再考願いたい。踊りそのものに関しても、やっている人は楽しんでいるのかもしれないが、周りから見ると統一性がなく、なんともお粗末。例えば清水港祭りの市民おどりへの参加条件・資格と比べると？な感じだ。公衆の前で演ずる以上、見られる方は常に意識してもらいたい。だらける要因として長過ぎる(市民総おどりに割く時間があり過ぎる)のも一因と思っている。 (男性 40代)
- 一部の人のまつり。 (男性 50代)
- 市民参加型といっても、今では一部の市民しか参加機会がないので、規模を縮小してもよいと思う。花火と中央公園でのイベントだけでもよいかもしれない。今はいろいろありすぎて、盛りだくさんだが、何か一つ光るものがない。 (男性 50代)
- 市民が本気で楽しめていることが一番。本気で楽しければ、そのうち波及すると思う。ふだんからフリマなど個人でもできる。参加したいとは思っているが、どのように参加手続きをするのかわからなかった。調べてなかった。 (女性 20代)
- 県外から嫁いで来て、富士まつりの市民総おどりに引いた。幼稚園などでも“皆知ってるし踊れる”前提で曲がかかり、転勤族のお母さんたちと蚊帳の外だったのを覚えている。市内で育った人たちには楽しいイベントなのはわかるが、とても排他的なイメージがあって好きになれない。せっかくの大きなまつり、もっと外に開いて皆参加したくなるイベントにしてほしい。 (女性 30代)
- 参加している人、その関係者は楽しそうだが、そうでないと余り行きたいという気持ちが湧かない。 (女性 30代)
- 中学、高校はジュニアリーダー、卒業後はシニアリーダーで参加していたが、そのほかでは参加したことがない。祇園祭や毘沙門天大祭のような盛り上がりがないと地元民すら来ない。集まらない。出店もすごく少ししかなく、子どもたちの楽しみもない。もっと早く見直したほうがよかった。 (女性 30代)
- 見に来る人が楽しめる感じではない気がする。知っている人が出てるから見るかといった感じ。出店目当てだったりする。 (女性 30代)
- 「富士まつり」といっているが、富士市全体というより、吉原地区だけのまつりのように感じる(一部の人たちだけが盛り上がっているように思える)。花火にしても、以前は富士川の緑地で行っていたのに、中央公園で開催している。旧富士川町の住民も富士市になったとはいえ、わざわざ中央公園まで見に来るとは思えないし、花火も見えないのはつまらない。 (女性 40代)

## 問 13 (つづき)

- 富士まつりは、踊りをする人たちだけが（大人が）楽しむだけで、それに参加しない大人は、行って楽しむ物がないように感じる。子どもがいる人しか行かないように思う。大人が行きたくなるような「まつり」を考えてほしい。大人が楽しいイベントは子どもも楽しめる。（女性 40代）
- イベントの参加にかかわらない限り、余り行かない。だから、どこで何をやっているかもわからない。いろいろな地域でのB級グルメ的なものには関心があるが、このときにやっているのかもわからない。花火が一番の楽しみ、これは見に行く。（女性 40代）
- 富士まつりは企業が参加するまつりというイメージだ。市民総おどりも通りには踊りの参加者ばかりで、花火の時間にあわせて人が出てくる感じだ。子どもから、若者、高齢者までいろいろな年代の人が楽しめるようなイベントをしたりすればよいと思う。せっかくロゼシアターや中央公園があるのだから、少人数ではなく大勢の人が集まれるものをつくってほしい。（性別不明 40代）

---



---

**活気がない・つまらない(10件)**

- 市民総おどりの曲数が少な過ぎる。静岡市の清水港まつりは7曲もあり、見応えがあるが、富士ばやしとF U J Iサンバだけでは飽きてしまう。（男性 40代）
- 富士まつりが毎年行われるが、これだというイベントがなく、つまらない。（男性 40代）
- 市民が興味を持って行きたくなるようなまつりであってほしい。（男性 60代）
- 始まった当初に比べ、小ぢんまりとして活気がないように思う。以前は雨の中花火が始まっても踊り手の歓声とF U J Iサンバの音楽がマンションまで聞こえてきて、「来年こそは参加するぞ」と思ったものである。（男性 60代）
- 花火大会が貧弱。（男性 60代）
- 富士まつりに富士市民が一人でも多く参加、並びに見に来るように企画してほしい。（男性 60代）
- 前より廃れてしまっている感が否めないなので、もっと盛り上げてほしい。（女性 20代）
- 市外から引っ越してきたが、まつりの割に余り人がいないと思った。でも、花火などを、ゆったりと見られたのでよかった。（女性 30代）
- 富士まつり自体はよく知っているが、わざわざ行こう、行ってみたいと思わない。理由は行っても余り見るものや参加するもの、できるものがないからだ。子どもが小さいとき、一応地元のおまつりなので行こうと思い、一度だけ連れて行ったことがあるが、わざわざ車で行き、駐車場の心配や、子どもを飽きさせないための準備などを考えながら行くものではなかった。富士ばやし、F U J Iサンバもあえて踊ろうと思わない。（女性 30代）
- 駐車場はないので、一度も行ったことがない。花火が静岡市、沼津市に比べて、数が少な過ぎるのでは。出店も少ないようで、踊りばかりが印象にある。ほかから見ても楽しそうでない。（女性 50代）

## 問 13 (つづき)

### 日程について(10 件)

---

---

- 花火も毎年楽しみにしている。ことしは2日間やるので楽しみだ。市民にとって大きいまつりなので、毎年2日間やってくれるとうれしい。もっと、駐車場をふやしてほしい。(男性 20代)
- 毎年7月の第4日曜日を、7月の第3日曜日に変更すれば、連休なので人出も多く、次の日も休日のためにぎわうと思う。参加する側も遊びに来る側も時間にゆとりが出て、経済的にもよいと思う。(男性 40代)
- 斬新的発想で、「富士まつり」を3日間通しで実施したらと思う。もちろん、土・日をはさむ(金・土・日もしくは土・日・月曜日)。ただし、金・月のどちらかは、市内会社関係は休日とする。(男性 50代)
- 次の日は仕事なので、花火は土曜日にしたい。(男性 60代)
- 2日間やってほしい。(女性 20代)
- 市民総おどりを始める時間をもっと遅くするか、1回減らしてほしい(明るいし、とても暑い)。(女性 40代)
- 暑くて音楽など聞こえて楽しそうだが、年々行く気にならなくなった。もっと市民が参加して楽しめるように、1日に全てを詰め込むのではなく、もう少し涼しく出歩きやすい時期にしてほしい。年をとっても参加したくなるようなまつりにしてほしい。(女性 50代)
- 花火大会は毎年日曜日に行われているが、土曜日にならないのはどのような理由か知りたい。(女性 50代)
- 富士まつりはなぜあの暑い中やるのか。体調が心配で出かけない。かぐや姫も大変かと思う。春や秋など気候のよい時期にやるのもよいかと思う。(女性 50代)
- ここ数年の気候を考えたら、開催する時期を考え直したほうがよい。(女性 60代)

### 開催場所について(9 件)

---

---

- 富士駅からは遠く、歩いて行けない場所で行われているため、会場には、自家用車で行きたいところだが、駐車場が少なく、誰かに送迎してもらわないと行けない。シャトルバスを利用してまで行きたいと思わない。子どもがいたらその辺りはスムーズに行ける会場が好ましい。市外の人もあるようなまつりにしていければ。会場の位置と花火が少ないのが欠点ではないか。(男性 40代)
- 市内の花火大会は事故があったこともあり危険。(男性 50代)
- 市役所、ロゼシアター周辺だけでなく、市内の何か所かでイベントをして、シャトルバスで周遊できる企画があればおもしろい。(男性 50代)
- 花火を中央公園ではなく、大淵の総合運動公園で上げて、下から見上げるようにしたらよいのでは。もしくは田子の浦など海のほうで。花火の事故があって混雑する会場で行うのはいろいろ大変かと思う。花火は別のところで。だが、まつり会場にしながら楽しめるようにしたら、町全体が盛り上がるような気がする。(男性 50代)

## 問 13 (つづき)

- 花火は楽しませてもらっている。市の郊外に住む人は、見に来ることはないようだ。65年住んでいても一度もないと言っていた。花火の場所を変えてもよいかなと思う。そのほかについては子どもが小学校のころはいろいろ参加したが、ここ30年くらいは、よそのまつりという考えだ。楽しみは花火で、夫妻2人で行く。いつも車で出かけるが、駐車場がなかなかなく、最近近くのお店で置かせていただいている。 (男性 60代)
- 近くでない人にとっては(ところによっては)よそのまつりのようだ。会場を分散してはどうか。 (女性 60代)
- 富士まつりの花火大会を富士川緑地で行うことはできないか。富士南地区ではほとんど見ることはできない。 (女性 70歳以上)
- 富士まつりのパレードは市役所通りのほうがよかった。見学もしやすかった。 (女性 70歳以上)
- 花火会場について、富士南地区のほうから花火を見ると製紙工場の煙突、工場から出る煙で花火が見えないときがあり、花火会場をどこでもきれいに見える場所に変更できないか。 (性別不明 70歳以上)

## 楽しみにしている(7件)

- 
- 
- 毎年楽しみにしている。 (女性 40代)
  - 多くのイベントがあり、老若男女皆が楽しめるよいまつりだと思う。実行委員の大変さがよくわかる。 (女性 60代)
  - 富士市民にとって、最大の夏のイベントなので、市民総おどりは参加する人も見る人もとても楽しい。太鼓の競演はすばらしい。 (女性 60代)
  - 毎年イベントに出ている。スタッフの皆さんも笑顔で接してくれ、気持ちよく富士まつりを楽しんで参加している。ごみなどもきちんとしているし、皆が協力してきれいなまつりになっていると思う。 (女性 60代)
  - 毎年楽しみにしている。旧富士川町の人参加を願う。 (女性 60代)
  - 一生懸命踊ったりパレードしたりしている人たちを見て、躍動する富士市を体を感じ元気が出る。毎年楽しみにしている。 (女性 70歳以上)
  - 皆が楽しめるよう願っている。 (女性 70歳以上)

## 関心がない(6件)

- 
- 
- 交通規制や駐車場が満車になるため、買い物も不便、うるさい、巻き込まないでほしい。やりたい人だけでやればよい。 (男性 40代)
  - 富士まつりは楽しそう、おもしろそうとは思わない。興味を引かない。富士まつりへ行くのに自家用車を使わないと行けない場所で開催しているのに、自家用車を置くところもなく、交通の便も悪い。これでは余計に行こうとは思わない。 (男性 40代)

### 問 13 (つづき)

- 興味なし。 (男性 70 歳以上)
- 私は足が不自由なので何一つ興味がない。ときどき家の屋上で見る花火だけだ。 (男性 70 歳以上)
- 興味がない。沼津のほうが盛大でおもしろい。 (女性 50 代)
- 特に興味はない。行きたい人、参加したい人が行けばよいことだし、道路が混んだり、踊ったり (特にあっばれ) など、余り好きではない。夢中になれることがある人がうらやましい。 (女性 60 代)

### 市外からの集客・市外へのPRについて(6 件)

---

---

- もっと市外の人も楽しめるイベント運営をして、アピールすることでいろいろな人に富士市を知ってもらおう。 (男性 20 代)
- 海外からの観光客にもアピールするようなイベントになればよいと思う (富士山はもとより、お茶やしらすや桜えびなどを推すとか)。 (男性 40 代)
- シャトルバスなどを活用し富士市近郊の内・外の地域の人も楽しめるような人の流れをつくり出し、清水区や沼津市や裾野市などからも、1 日を楽しめるまつりにしていけたらよい。夏のまつりなので、高齢者でも安心して熱中症などにならない対策も必要。起こらないでほしいが、万が一にも自然災害も想定しておき、観客数が多くても、対応できるバックヤードの人員もまつりの予算には、入れておいてほしい。 (男性 40 代)
- 富士まつりは、富士山本宮浅間大社、毘沙門天のまつりのように富士市外の人々の来場者が少なく、市民だけのまつりとなっている。伝統の違いはあるが、何か富士市が誇る目玉をPRし、富士市以外の人々も来たくなるまつりになればよいと思う。 (男性 40 代)
- 富士市以外の人々がもっと集まる活動を行い、市にお金が落ちるように。沼津のまつりは沼津市以外から人が集まっているのでは。規模、伝統もあるが、まつりにこだわらず富士市が活性化するように頑張ってもらいたい。 (男性 50 代)
- 何か富士市に行かなければ見られない、このときだけのものがあれば、PRになると思われるが。そして、それを長く続けていくことが必要と思うが具体的には思いつかない。 (男性 70 歳以上)

### 富士川地区(5 件)

---

---

- 「ふじかわ夏まつり」に毎年行くので、「富士まつり」は行っていない。ふじかわ夏まつりに愛着がある。総おどりは楽しそう。昔 (高校生～若いころ) は富士まつりへは、毎年行っていた。 (男性 60 代)
- 富士川に生まれてから 2、3 回行ったことがあるが駐車場がなく困ったことがあったので、それ以降行っていない。富士川方面までバスが送迎してくれたら多くの人が行くようになると思う。 (男性 70 歳以上)
- ふじかわ夏まつりもある。 (女性 30 代)

### 問 13 (つづき)

- 富士まつりが盛大に行われとてもすばらしい。合併に伴い、富士川地区のふじかわ夏まつりが縮小されたことはとてもさみしい。各地区の伝統も大事にしてほしい。(女性 40代)
- ふじかわ夏まつりは盆踊りのように輪になり老若男女が楽しく踊っていた。昔懐かしく感じられうらやましくも思った。故郷のお盆はお墓参りの後、広場で子どもから高齢者まで大勢の人たちが輪になり昔の曲、子どもの歌を踊ったものだった。(女性 70歳以上)

### かぐや姫に関して(4件)

---

- かぐや姫コンテストの審査委員の質問が棒読み。同じ質問をしているのになぜ気がつかないのか不思議。ちゃんとしてほしい。(男性 40代)
- かぐや姫は最初から決まっているなら、コンテストをやる必要がない。(女性 20代)
- かぐや姫クイーンは決まった人が受賞するといううわさがあって、見ていてもつまらない。(女性 30代)
- 今さらだが、かぐや姫は誰が選んでいるのか。市内外のPR活動など聞いたこともないので、いつも何のためのかぐや姫選びなのか疑問だった。(女性 60代)

### 対象年齢について(3件)

---

- もっと若者だけでなく高齢者も楽しめるようなまつりにしたほうがよい。(男性 50代)
- スローテンポのサンバがあれば高齢でも参加できると思う。また、行きたくても交通の便が悪いため行けない。参加したくなるような企画をしてほしい(市外の人が見て、参加できるように)。(女性 60代)
- 子どもたち(特に幼児や小学生くらい)が喜ぶイベントがあれば、親や祖父母が子や孫を連れて遊びに来るので、子どもから中高年までの広い世代の人たちが集まるにぎやかなまつりになると思う。近隣の民間、公共施設の駐車場を無料開放できれば遠くの地区からも参加しやすくなる。(女性 60代)

### 市民総おどり参加について(3件)

---

- 最近余り見に行ったことがないので、よくわからないが、見に行った人が参加しやすいような雰囲気があるとよい。市民総おどりでは団体ごとの参加なので、飛び入り参加がしにくいイメージがある。そのため、自分が参加する予定がないときは足が遠のいてしまう。(女性 30代)
- 市民総おどりに飛び入りで参加したくなるときがあるが、各団体の中には入っていけない。当日踊りたくなったときに参加しやすい環境があったらよい。(女性 40代)

### 問 13 (つづき)

- 一緒に参加してみたい、盛り上がりたいという気持ちもあるが、どう入ってよいかわからない。新たなメンバーを受け入れてくれるグループの紹介などがあると、今まで行ったことのない人にも行きやすい。  
(女性 50代)

### バリアフリーについて(3件)

---

---

- 私は車椅子を使用しているので、専用駐車場や多目的トイレがないと行きたくても行けない。弱者が休めるテントがないと困る。いつも楽しみにしているから、点字や筆談があるとうれしい。手話体験・点字体験・車椅子体験をしてほしい。富士まつりに行けるのを楽しみにしている。家から花火を見ている。  
(女性 20代)
- 若いときは、人混みも気にせず楽しめると思う。高齢者や体の不自由な人もゆっくり楽しめるイベント（どんな物が具体的にわからないが）もあってよいような気がする。とにかく富士まつりは、駐車場が大変とか、移動に疲れるイメージがある。  
(女性 50代)
- 身体障害者で歩行が困難。一人で歩けないのでわからない。  
(女性 60代)

### ごみ・トイレについて(3件)

---

---

- いつも（毎年）楽しませていただいている。ごみ箱をもっとふやし、駐車場を特別につくればもっと行きやすくなると思う。小さな子どもを連れまつりに参加。ごみをその辺に捨てるマナー違反者もどうかとは思いますが、ごみ箱が少ない。散らかっているごみを子どもたちに見せたくない。マナーを改善、注意書をするなど（こんなことは言いたくないが）、きれいな場所で安全に楽しみたい。駐車場が無料なら一番うれしい。キャラクターショーはとっても楽しめると思う。男女ともに楽しめるキャラクターを呼んでほしい。  
(女性 20代)
- ごみ処分が徹底していてよい。去年は事故があり花火大会が途中で終わってしまったが、ことは楽しみにしている。  
(女性 40代)
- トイレが少ない。車をとめるところがもっとあればよい。ごみ箱が少ない。花火大会を見られる場所がもっとあったらよい。  
(女性 40代)

### 行きたい(3件)

---

---

- 県内から移住して2年なので、まだ、行事に参加できていない。今後ぜひ参加したい。  
(女性 20代)
- 新しい富士川橋が完成したら行きたい。  
(女性 50代)
- 子どもたちが小さいころには楽しみにして行った。また、いつか機会があれば遊びに行きたいと思う。  
(女性 50代)

## 問 13 (つづき)

**周知不足・情報不足(2 件)**

---

---

- 富士市に転入してまだ5か月なので、何もわからない状態だ。これから気をつけて見ておきたいと思う。 (男性 60代)
- アパートやマンション住まいの人だとなかなか地元の情報が回ってこない。小さい子どもがいるので、頻繁にまちづくりセンターや市役所、広報ふじなどをチェックしているが、それでも知らない情報が多い。もう少しわかりやすく、地域や地元の情報が入ってくるとよいなあと思っている。富士まつりも全く知らない(結婚して富士市に越してきたので…)。 (女性 20代)

**その他(4 件)**

---

---

- 自分の地域に関係したまつりが一つでもあれば満足だ。さらにそのイベントに個人が意思を持って参加できる体制があれば一番よい状態だと思う。 (男性 50代)
- 今のままでよいのではないか。 (男性 70歳以上)
- 4月から富士市民になったため、いろいろなイベントに参加できたらよい。ちなみに現時点でキウイマラソンに参加しようと考えている。 (女性 20代)
- 木島投げ松明は行ってみたい。 (性別不明 70歳以上)